

保護者の皆様へ（家庭数配付）

令和5年度 学校評価アンケート集計結果

回答数 5人(自由記述のみ) 児童145人 保護者121人 学校職員15人

評価の数値について・・・<4. よくできている 3. おおむねできている 2. あまり十分ではない 1. 改善を要する>
 それぞれの設問でお答えいただいた人数に対して、+の評価である4と3の割合をパーセントで算出してあります。

	評価内容	学校関係者	児童	保護者	学校職員
本校では「心豊かで思いやりのある子」をめざす児童像に掲げ、子どもたちの「思いやりの心」を培う教育活動に力を注いでいます。					
1	学校は楽しいか。	—	96%	90%	100%
2	笑顔と「ありがとう」を大切にし、友達となかよくしているか。	—	99%	92%	100%
3	心に届くあいさつができるか。	—	94%	80%	93%
4	返事をしたり感謝の気持ちを伝えたりすることができるか。	—	96%	86%	93%
5	思いやりの気持ちが育っているか。	—	94%	94%	93%
<p>○1の結果より9割以上の児童が学校は楽しいと感じています。笑顔と「ありがとう」を大切にし、友達となかよくしている意識も高めです。職員、保護者も同様の捉えをしています。</p> <p>○『あいさつとボランティアの源小』を合言葉に教育活動に取り組んできましたが、3の心に届くあいさつについて結果として、児童、職員は、評価は、高めですが、保護者の評価は低く、大きな差が表れています。コロナ禍でマスク生活が続き、相手の表情を感じることがやや難しい状況が続いてきたことや、様々な行事や、人とのかかわりが、制限される生活が続いてきたことが、一因と考えられます。「あいさつの源小」の伝統を守ろうと、意識・実践してきましたが、場面によってできる時とできない時がありました。「だれにでも」「いつでも」できるように指導してまいります。</p> <p>○「返事や感謝の気持ちを伝える」ことについては、日々の生活の中で、育てていくものです。あたりまえのことをおろそかにせず、根気強く、声をかけたり考えさせたりしながら、身に付けていきたいものです。</p> <p>○「思いやりの気持ち」に評価については、高めで児童も保護者、学校職員の評価が似通っています。学校では、道徳の時間をはじめとした全ての場面で育ててまいります。保護者の方のご協力とご理解を得ながら、今後も指導を続けてまいります。</p>					
本校では「進んで学習し、考えを伸ばす子」をめざす児童像に掲げ、基礎的・基本的な学力の定着に向けて取り組んでいます。					
6	学校で勉強した内容について、よくわかっているか。	—	92%	68%	64%
7	人の話（お家の人や先生、友だちの発表など）を最後までしっかりと聞くことができるか。	—	94%	75%	70%
8	自分の思いや考えを進んで発表しようとしているか。	—	76%	77%	76%
9	俳句づくりを楽しんで、意欲的に表現しているか。	—	90%	72%	87%
10	自ら進んで家庭学習（宿題や自主学習）に取り組んでいるか。	—	71%	65%	82%
<p>○全体の傾向として児童に比べ、保護者、学校職員の評価が低めとなっています。個々の取組について振り返りを行う中で、「自分はここを頑張った」と児童の自己肯定感を大切にしながら指導していきたいと考えます。児童はよく話を聞き、勉強した内容がよくわかったと感じていますが、職員はもう少し深くとらえ、話の内容を捉える力を伸ばしていきたいと感じております。家庭学習の取り組み方には課題があります。児童の理解が進み定着していくよう今後ともご協力をお願いいたします。</p>					
本校では「健康でがんばる子」をめざす児童像に掲げ、子供たちの心と体の健康を重視してたくましい子の育成に努めています。					
11	清掃の時間に静かに一生懸命掃除をしているか。	—	88%	88%	76%
12	きまりを守ることができるか。	—	94%	89%	88%
13	進んで外に出て運動をしているか。	—	97%	74%	93%

- 工事等によって縦割りグループによる清掃活動は限られた期間になっていましたが、「もくもく清掃」に一生懸命取り組む姿が見られるようになりました。短い時間でも集中して、進んで行える習慣が身につくように育てていきます。
- 学校では休み時間に窓を開け換気を十分行うため外に出て仲間と元気に過ごす児童も多くいます。熱中症対策のため、外遊びの制限も多くありましたが、元気に外で運動をする楽しさを身に付け、心も体も育てていけるよう働きかけてまいりたいと考えます。

本校では「開かれた学校づくり」を積極的に推進するとともに、親しみやすい学校になるよう教職員が一致協力して努力しています。

14	学校は、きれいになっているか。	—	95%	95%	93%
15	学校に行きやすい雰囲気になっているか。	—	90%	90%	93%
16	学校の教育方針や活動の様子などが、学校便りや学年便り・学級通信などからわかるか。	—	—	95%	—
17	学校は、保護者の要望などを教育活動に反映させているか。	—	—	88%	—
18	授業参観や懇談会は適切に保たれているか。	—	—	96%	—
19	子どもたちの安全や事故防止のための配慮がされているか。	—	—	94%	—
20	地域や学校の特色を生かした自慢できる教育活動や行事があるか。	—	—	92%	—

○開かれた学校・親しみやすい学校・学校行事の工夫に関する項目において、おおむねよい評価となりました。新型コロナウイルスの5類移行により、多くの行事の制限が解除されました。今年度は、4年ぶりに地域運動会を開催するなど、子供たちが笑顔で学校生活を送れるように、教育活動の工夫を進めて参りました。どうぞ、お子様の様子で気になること・ご相談などがございましたら、遠慮なく学校にご連絡をお願いいたします。

<保護者の自由記述から要約して抜粋（なるべく原文を掲載しています）>

※担任への個人的なお礼の言葉や、各学級の経営方針や指導支援方法に関することは掲載していません。

- ・楽しく学校に通うことが出来ていると思われまます。
- ・親身になって相談にのっていただいています。

など、職員の励みとなる言葉をいただきました。ありがとうございます。

《学校生活・先生方について》

- ・もう少し給食の時間を増やしてほしい。
- ・挨拶が気持ちよくできる子が、減っているように感じます。
- ・特別な支援に関する教育が不足しているように感じます。
- ・縦割り活動で、思いやりのある関わり方が育まれていると感じます。
- ・可能な範囲でよいのでクラブ活動の実施をしてほしい。
- ・叱るときの口調について、ときには強く言い方も必要だが、明るい雰囲気により子供たちはもっと気持ちよく通える。

→いつもあたたかいご理解をいただき、感謝申し上げます。挨拶については、本校の教育目標の重点でもあります。心を育てる教育を更に推進するとともに、子供たちがより意欲的に学校生活を送ることができるように今後も心掛けてまいります。

《行事、学習活動について》

- ・過去に行っていた「みなサポ」のような企画を行ってほしい。
- ・学習参観での保護者の話し声が目立つので、改善が必要。
- ・学習面は、家庭でもフォローしていきたい。

→学習活動の充実、学校行事の精選について、源小の子供たちにとって必要な教育課程の内容を検討してまいります。

《その他》

- ・手紙はすぐ一で配信してほしい。
- ・朝、裏門に立っていただくことを検討してほしい。
- ・まだ、学校のことはよくわかっていないことも多くはつきりと評価できない部分もあります。

→保護者の皆様との連携を大切に、連絡方法など検討してまいります。

○貴重なご意見ありがとうございました。PTA 活動、朝の旗振り当番の内容につきましては、PTA 本部にお伝えいたします。

本年度は、新型コロナウイルスの感染症の対応が移行し、学校生活の制限の解除がなされたことを踏まえ、児童の安全を配慮しながら充実した学習活動の検討実施に努めてまいりました。今後も児童を中心としたよりよい方法を考え、子供たちや保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら教育活動を進めてまいりたいと存じます。この評価をもとにして、子供たちにとってよりよい学校にしていきたいと思ひます。 千葉県立源小学校 校長 大川 修一

※ この集計結果は、学校ホームページに掲載させていただきます。